

早朝マラソン表彰式



6月11日に始まった薄市小学校の早朝マラソンが全日程を終了し、11月11日に表彰式が行われました。29回目となる今年は9月24日まで計15回実施され、延べ709人の児童と177人の大人が参加しました。

表彰式では、全15回に参加した31人に皆勤賞、14回参加した9人に精勤賞の賞状とメダルが授与され、その他参加した13人に努力賞の賞品が贈られました。また、6年間1度も休まずに参加した佐々木雄太君に特別賞が贈られました。

感想発表では、4年生の下山裕司君が「目標を高く持って続けたい」、5年生の大橋航介君が「友達と走るの楽しい」、6年生の成田隆星君が「最後の早朝マラソンを皆勤賞で終わってうれしい」とそれぞれ発表しました。

小学校芸術鑑賞会 サエラコンサート



11月14日、パルナスにおいて小学校芸術鑑賞会として「サエラコンサート」が行われ、町内の全小学生が美しい歌声とピアノ演奏を鑑賞しました。

青森県民の歌「青い森のメッセージ」で始まったコンサートは、小学生が知っている童謡や津軽民謡、最近流行のポップスなど様々なジャンルの曲を約1時間にわたって披露しました。知っている歌がほとんどなので、生徒たちは一緒に歌ったり、手拍子をしてサエラと楽しいひとときを過ごしました。

知事とのわいわい ミーティング



10月31日、パルナスホールで「知事とのわいわいミーティング」が開催され、オブザーバーとして参加した小野町長や120名の町民が見守る中、各分野の関係者7名の発言者が三村知事に直接県政への意見・要望を述べました。

発言者は、漁業振興策やわら焼き防止策など各分野が抱えている課題についての県の取り組みを質問しました。また、EM菌の積極的活用や災害に備えた道路整備などを具体的な例を挙げて提案しました。これに対して三村知事はひとつひとつ丁寧に答え、今後の県政運営に活かしたいと語っていました。

ミーティングの詳細は、県のホームページに掲載されています。

<http://www.pref.aomori.lg.jp/>